

電気学会B部門大会の特別企画パネルディスカッション

電力自由化は、1990年以降、世界的に大きな潮流になっています。わが国でも、2000年3月から部分自由化が導入され、2005年4月にはすべての高圧受電の需要家に自由化範囲が拡大されます。一方、最近、自由化を進めている米国北東部やイタリアなどにおいて広域停電が発生しており、電力の安定供給をいかにして実現していくかが、電力産業関係者の間では注目されています。

こうした状況を踏まえ、今回、自由化先進地域である欧米における自由化の現状と今後の見通しから、自由化がもたらす電力供給システムや電力産業への影響を学び、日本として、電力の安定供給を実現していくための技術的課題、電気事業者やメーカの戦略などについて紹介するため、欧米からのパネリストを交え、日本・米国・欧州の国際パネルディスカッションを開催することとしました。奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

- 1 テーマ：「電力自由化の光と影 - 日本・米国・欧州国際パネルディスカッション；
自由化時代の電力安定供給と戦略について - 」
- 2 主催：電気学会 電力・エネルギー部門大会実行委員会
- 3 日時：平成16年8月5日（木）14：25～18：00
- 4 場所：名古屋大学IB電子情報館中棟2階大講義室（予定）
（名古屋市千種区不老町 TEL:052-789-5111）
- 5 コーディネータ：東京大学 教授 横山明彦氏
パネリスト：Edison Electric Institute 国際部長 John J.Easton,Jr.氏
Eurelectric 事務局長 Paul Bulteel 氏
（財）電力中央研究所 狛江研究所副所長 谷口治人氏
中部電力（株）常務取締役 河津譽四男氏
ティーエム・ティーアンドディー（株）取締役 早野敏美氏
- 6 プログラム：
 - ・導入 東京大学 横山明彦氏
「日本の自由化制度の紹介」
 - ・パネリスト講演1 Edison Electric Institute John J.Easton,Jr.氏
「米国の自由化の現状と今後の展望」
 - ・パネリスト講演2 Eurelectric Paul Bulteel 氏
「欧州の自由化の現状と今後の展望」
 - [休憩]
 - ・パネリスト講演3 （財）電力中央研究所 谷口治人氏
「自由化における系統面からの技術課題」
 - ・パネリスト講演4 中部電力（株） 河津譽四男氏
「自由化時代における電気事業者の戦略と役割」
 - ・パネリスト講演5 ティーエム・ティーアンドディー（株） 早野敏美氏
「自由化時代におけるメーカの戦略と役割」
 - ・討論およびまとめ
- 7 問い合わせ先
平成16年電気学会 電力・エネルギー部門大会実行委員会 特別講演担当
中部電力（株）流通本部工務部 技術開発G 篠田明秀
TEL：（アステル）070-5970-3180、E-mail： Shinoda.Akihide@chuden.co.jp